

市長メッセージ

10月となり、日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。

さて、先月18日に、過去4番目に大きな勢力とされた台風14号が日本列島に襲来し、九州地方などに多くの爪痕を残しましたが、本市においては、幸いにも、風・大雨による被害はありませんでした。夜を徹して警戒活動を頂いた消防団はじめ、関係者の皆さまに感謝を申し上げます。

新型コロナにつきましては、9月上旬から減少傾向にあります。小中学校での学級閉鎖、福祉施設などでのクラスターの発生など、まだまだ予断を許さない状況です。

本市におきましては、これまでワクチン接種に鋭意取り組んでまいりましたが、オミクロン株対応ワクチン接種についても順次取り組みを進めているところです。9月下旬には、現行の4回目接種対象者から個別接種を開始しており、10月からは新たに12歳以上で2回目接種済の方への個別接種を、11月からは集団接種を実施いたします。詳細は本号10頁に掲載しており、また、新たに対象となる方には順次接種券を送付しますので、ご確認の上、ワクチン接種をご検討頂ければと存じます。

9月に開催された守山市議会定例会月会議では、とりわけ、小学校の特別教室などへの空調整備に関する補正予算(普通教室は既に空調を整備済み)をお認め頂きました。来年5月末の完了を目指して、空調整備を進めてまいります。

10月2日(日)には、市民ホールにて、今年で2回目となる「私たちが守山の未来をつくる中高生サミット」を開催します。市内の中高生25人が、「Think Globally, Act Locally(地球規模で考え、地域から行動する)」の考えのもと、守山市

の抱えるさまざまな課題に対して、「自分たちにできることは何か」を具体的に提案し、市議会の代表者の方々と活発な意見交換を行います。

市民の皆さまにおかれましては、是非、会場にお越し頂き、若い力が持つ「熱き思い」に共感し、応援頂ければと存じます(詳細は本号6頁)。

10月30日(日)には、「もりやまエコパーク」にて、「もりやまエコフェスタ 2022」を開催します。海洋研究開発機構の池上 隆仁氏に「海のプラスチックごみ問題」についてご講演頂くとともに、市内小中高生による環境学習の発表、市内中学校吹奏楽部による演奏、環境に優しい工作の体験、企業や各種団体によるブース出展、昨年10月に稼働した新環境センターの施設見学、スタンプラリーなど、ごみの減量や環境活動について楽しみながら学べる企画を取りそろえています。

また、近年、赤野井湾をはじめ琵琶湖の環境が改善しつつあり、本市でも淡水真珠の復活や、「ホンモロコ」の産卵が見られるようになりました。今回、琵琶湖の恵みを市民の皆さまに知って頂く視点から、滋賀県の協力を頂き、「琵琶湖産ホンモロコ」試食体験も予定しております。

当日はJR守山駅や守山市役所から、無料のシャトルバスを運行いたします。

本市は、2017年10月に「環境学習都市宣言」を制定し、環境について市民が学び、考え、行動するまちを目指して、「もりやまエコパーク」を拠点に環境学習を進めています。

皆さまには、是非ともお越しいただき、環境について考える機会にして頂ければ幸いです(詳細は本号4、5頁)。

守山市長 宮本和宏

令和5年「守山市二十歳のつどい」

☎ 社会教育・文化振興課 ☎・☎(582)1142 FAX(581)2733

人生の門出を祝う「二十歳のつどい」を、下記のとおり行います。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

📅 令和5年1月9日(月・祝)成人の日
午前10時～11時(受付：午前9時～)

📍 市民ホール 大ホール

👤 市内在住で、平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人(現在、市外へ転出している人も対象)

📌 つどい後半に、実行委員会が主催するイベント(祝う会)を開催します。



昨年度の様子

「二十歳のつどい」実行委員募集

「二十歳のつどい」を、より充実した思い出に残るものとなるように、企画・運営をしてみませんか。

📅 令和4年度に二十歳を迎え、11月から毎週金曜日午後7時30分～9時に行われる実行委員会と、令和5年1月8日(日)、9日(月・祝)に参加できる人

📅 10月21日(金)までに上記へ申し込み。

教育委員会委員の任命

市は、若下 絹穂子さんの任期満了に伴い、市議会の同意を得て、新たに高倉 直子さん(50歳)を教育委員会委員に任命しました。

任期は、令和4年10月1日～令和8年9月30日の4年間です。



教育委員会委員
高倉 直子さん

📍 教育総務課

☎・☎(582)1140
FAX(582)9441